

盛岡市議会議員 各位

国体推進局長 村井 淳

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の開催に伴う経済波及効果について

平成 28 年に開催された希望郷いわて国体・希望郷いわて大会は、市民総参加のもと、多くの関係団体、関係機関の協力により成功裏に終了することが出来ました。

両大会の参加者数や大会開催経費などをもとに、盛岡市への経済波及効果について推計したので、その結果をお知らせします。

記

1 概要

経済波及効果は、盛岡市まちづくり研究所における平成27・28年度の研究で作成した「平成23年盛岡市産業連関表」を使用し推計しました。なお、推計は一般財団法人岩手経済研究所に委託して行ったものです。

経済波及効果 9, 375百万円

単位：百万円

	運営費	施設・インフラ 整備費	来場者消費 支出	合 計
本大会	1,424	3,095	1,437	5,956
冬季大会	126	2,532	271	2,929
障スポ大会	278	0	212	491
合 計	1,828	5,627	1,920	9,375

※端数処理の関係により合計が一致しない場合がある

2 参考

(1) 国体関係都市の経済波及効果の推計

開催年度	開催県・市	試算（開催前）	推計（開催後）
H26	長崎県	505 億円	678 億円
	長崎市	—	103.2 億円
	佐世保市	88 億円	—
H27	和歌山県	641 億円	—
H28	岩手県	453 億円	—
H29	愛媛県	607 億円	—

(2) その他の岩手県における経済波及効果（岩手経済研究所推計）

- ア 平泉世界遺産登録 64 億円（平成 23 年 7 月）
- イ 東北六魂祭 22 億円（平成 24 年 9 月）
- ウ あまちゃん 33 億円（平成 25 年 8 月）
- エ ラグビーワールドカップ 2019 83 億円（平成 28 年 9 月）

※すべて岩手県全体の経済波及効果。なお、ア、イ、ウは観光消費支出のみ。

【担当】 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
 （盛岡市国体推進局企画総務課）
 参事兼企画総務課長 谷藤 元春 TEL：603-8009

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の
開催に伴う経済波及効果推計

平成 29 年 3 月

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会

(委託先：一般財団法人岩手経済研究所)

1. 推計の対象とする支出項目

希望郷いわて国体及び希望郷いわて大会の経済波及効果は、リハーサル大会を含む希望郷いわて国体・本大会（以下、「本大会」と希望郷いわて国体・冬季大会（以下、「冬季大会」）、希望郷いわて大会（以下、「障スポ大会」）の3大会における、それぞれの「大会運営費」「施設・インフラ整備費」「来場者消費支出」の3つの支出を対象として推計を実施する。

2. 推計する経済波及効果

経済波及効果は「平成23年盛岡市産業連関表」を使用して、「直接効果」と「間接効果」及び「2次波及効果」を推計する。

（1）直接効果

直接効果とは、「大会運営費」「施設・インフラ整備費」「来場者消費支出」により発生する新規需要額のうち、盛岡市内で賄われる商品やサービスの生産額をいう。

（2）間接効果

間接効果とは、直接効果から誘発される原材料やサービス（中間需要）のうち、盛岡市内で賄われる生産額をいう。また、直接効果と間接効果を合わせたものを1次波及効果という。

（3）2次波及効果

2次波及効果とは、1次波及効果のあった産業の増加する雇用者所得の一部が消費に回り、そのうち盛岡市内で賄われる生産額のことをいう。

3. 大会運営費の経済波及効果

(1) 推計の前提条件

大会運営費については、本大会と冬季大会は盛岡市の平成24～28年度の歳出額（平成28年度は決算見込み額）と岩手県の歳出額のうち盛岡市開催競技の県負担分や盛岡市内で実施したイベント経費などを計上した。障スポ大会は主に岩手県の歳出額を計上する。

なお、「賞賜金」や「負担金」「税金」など経済活動とはならない費目については控除して調整を行い、「開催促進費」など大会全般に係るものは本大会分として計上する。

(2) 推計結果

以上より、大会運営費に伴う経済波及効果は、本大会が1,424百万円、冬季大会が126百万円、障スポ大会が278百万円と推計され、その合計は1,828百万円となる(図表1)。

図表1 大会運営費に伴う経済波及効果

	新規需要額 (運営費)					経済波及効果
				1次波及効果	2次波及効果	
		直接効果	間接効果			
本大会	1,695	1,134	178	1,313	111	1,424
冬季大会	185	99	18	117	9	126
障スポ大会	412	216	39	255	23	278
合計	2,292	1,449	235	1,684	144	1,828

(注) 端数処理により合計が一致しない場合がある

4. 施設・インフラ整備費の経済波及効果

(1) 推計の前提条件

施設整備費については、大会会場のうち「盛岡市立太田テニスコート」「いわぎんスタジアム」「盛岡市立総合プール」「つなぎ多目的運動場」「県営運動公園（県営スケート場除く）」及び「盛岡タカヤアリーナ」の体操競技に係る整備費は本大会分として計上する。

「みちのくコカ・コーラボトリングリンク」「県営運動公園（県営スケート場）」及び「盛岡タカヤアリーナ」のスケート競技に係る整備費は冬季大会分として計上する。

なお、障スポ大会については本大会と会場が重複するため計上せず、道路等のインフラ整備は本大会分として計上する。

(2) 推計結果

以上より、施設・インフラ整備費に伴う経済波及効果は、本大会が3,095百万円、冬季大会が2,532百万円と推計され、その合計は5,627百万円となる（図表2）。

図表2 施設・インフラ整備に伴う経済波及効果

(百万円)

	新規需要額 (施設・インフラ整備費)	経済波及効果				経済波及効果
		直接効果	間接効果	1次波及効果	2次波及効果	
本大会	2,531	2,484	370	2,853	242	3,095
冬季大会	2,103	2,068	272	2,340	192	2,532
合計	4,634	4,552	641	5,193	434	5,627

5. 来場者消費支出の経済波及効果

(1) 推計の前提条件

① 来場者数の設定

県内客と県外客、日帰り客と宿泊客では消費単価が異なるため、市と県、配宿センターの配宿実績等の資料を用いて3大会の来場者をそれぞれ「県内日帰り客」「県内宿泊客」「県外日帰り客」「県外宿泊客」に分類する(図表3)。

図表3 県内・県外別、日帰り・宿泊別の来場者数

		県内			県外			合計
		日帰り	宿泊		日帰り	宿泊		
本大会	リハーサル大会	26,649	805	27,454	0	12,145	12,145	39,599
	会期前競技	12,444	4,009	16,453	1,072	9,746	10,818	27,271
	正式競技	43,488	19,808	63,094	12,442	32,063	44,505	107,599
	デモンストレーション スポーツ	844	185	1,029	0	0	0	1,029
本大会		83,425	24,605	108,030	13,514	53,954	67,468	175,498
冬季大会	正式競技	15,486	7,850	23,336	2,275	8,245	10,520	33,856
	デモンストレーション スポーツ	237	0	237	0	0	0	237
冬季大会		15,723	7,850	23,573	2,275	8,245	10,520	34,093
障害者大会	正式競技	5,554	2,299	7,853	464	9,469	9,933	17,786
	オープン競技	383	43	426	46	432	478	904
障害者大会		5,937	2,342	8,279	510	9,901	10,411	18,690
合計		105,085	34,797	139,882	16,299	72,100	88,399	228,281

② 消費単価の設定と消費支出額の推計

県内・県外別、日帰り・宿泊別の消費単価及びその内訳は、観光庁の「共通基準による観光入込客統計」「宿泊旅行統計」「旅行・観光消費動向調査」の岩手県の計数を用いて設定する(図表4)。

設定した消費単価にそれぞれ日帰り客の延べ人数、宿泊客の人泊数を乗じることで来場者の消費支出額を推計する(図表5)。

なお、来場者のうち競技役員に関しては、交通費や宿泊費などは運営費により支出されていることから、買い物代などの支出のみ計上する。

図表4 県内・県外別、日帰り・宿泊別の消費単価

(円)

	県内		県外	
	日帰り	宿泊	日帰り	宿泊
岩手県観光消費単価	4,897	13,934	6,706	24,529

図表5 大会別の来場者消費支出額

(百万円)

	交通費	宿泊費	飲食費	買物代	その他	合計
本大会	978	331	260	367	166	2,102
冬季大会	185	62	49	68	31	396
障スポ大会	139	55	36	47	21	299
合計	1,303	449	346	483	218	2,798

(注) 端数処理により合計が一致しない場合がある

(2) 推計結果

以上より、来場者消費支出に伴う経済波及効果は、本大会が1,437百万円、冬季大会が271百万円、いわて大会が212百万円と推計され、その合計は1,920百万円となる。

(百万円)

	新規需要額 (来場者消費支出額)	経済波及効果				合計
		直接効果	間接効果	1次波及効果	2次波及効果	
本大会	2,102	1,082	228	1,310	127	1,437
冬季大会	396	204	43	247	24	271
障スポ大会	299	159	34	193	19	212
合計	2,798	1,445	305	1,750	170	1,920

(注) 端数処理により合計が一致しない場合がある

6. まとめ

3～5より、大会別の経済波及効果は、本大会が5,956百万円、冬季大会が2,929百万円、障スポ大会が491百万円と推計される。これらの合計である、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に伴う盛岡市への経済波及効果は9,375百万円と推計される。

(百万円)

	運 営 費	施 設 ・ インフラ 整 備 費	来 場 者 消 費 支 出	合 計
本 大 会	1,424	3,095	1,437	5,956
冬 季 大 会	126	2,532	271	2,929
障 ス ポ 大 会	278	0	212	491
合 計	1,828	5,627	1,920	9,375

(注) 端数処理の関係により合計が一致しない場合がある